



●市民活動団体のご紹介●

青森県手話通訳問題研究会 八戸班



班長
中川原美子さん

副班長
島田美津さん

仲間と共に活動！

ろうあ者の皆さんにとって生活のあらゆる場面に必要なのは、「聞く・話す」をサポートしてくれる手話通訳者です。

昭和 46 年に八戸で初めての手話講

座が開催され、翌年には手話サークルができ、昭和 58 年に当会八戸班が発足しました。現在男性 4 人を含む 31 人の会員がおります。

主な活動は入門講座・冬期講座（スキルUP）などの研修会、地域のイベントへの参加などがあり、常に八戸市ろうあ協会、手話サークルと連携しながら活動しています。私たちは、



健康者とうろうあ者とのパイプ役です。

八戸市では、平成 31 年 4 月 1 日に手話言語条例が施行されましたが、まだまだいろいろな活動を通して見えてくる手話通訳についての問題点があります。共に考え、ろうあ者の皆さんが安心して生活できる環境づくりと手話通訳者の活動がしっかりできる環境を目指したいと思います。

●連絡先……
〒039-1166
八戸市根城 8 丁目 8-155
八戸市総合福祉会館 2F 八戸市ろうあ協会
FAX45-0561

市民活動・ボランティアのビギナー講座＜第1回＞

令和2年8月6日（木） 昼 13:30～15:00 夜 18:30～20:00

楽しく活動するためのコツ
市民活動の楽しさと心得！

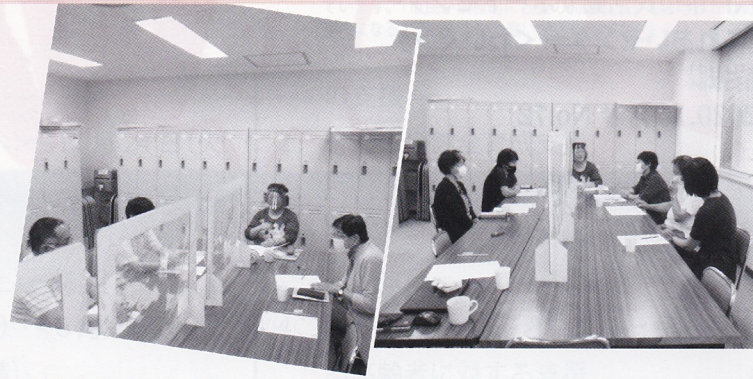
●講師●

特定非営利活動法人
八ネット福祉オンブズマン理事長
千葉マキ子さん

高齢者・障がい者施設を月1回訪問し、利用者の声を施設に届ける活動をし、今年で20周年。責任をもって楽しく活動を続けるための秘訣を伺いました。

～参加者からは～

とても興味のそそられる内容だった。講師と長く質疑応答ができとても有意義だったなどの声が寄せられました。



市民活動・ボランティアのビギナー講座＜第2回＞

令和2年8月21日（金） 昼 13:30～15:00 夜 18:30～20:00

得意なものを活かし、活動をするためのコツ
自分に合った活動をしよう

●講師●

八戸市市民活動サポートセンター 施設長
はちのへ女性まちづくり塾生の会 代表
慶長洋子さん

楽しく、長く活動をするためには、自分にあった活動をすることが大切です。「自分の好きなもの、得意なものを見つけて、活動に活かしていきましょう」と題して自分探しのワークショップを行いました。

～参加者からは～

話が分かりやすかった、話し合う中で自分の思ったことや意見も言えてよかった、などの声が寄せられました。

てづくりサミット in はっち

会場：はっち1階はっちひろば
9月22日（火祝）

第1回目の出前わいぐは、みちのくりサイクル運動市民の会の協力で開催できました。

足を止め、色々聞いてくる方もいてとても反応がいいと感じました。



出前わいぐ

田子町ひとくるめ文化祭

10月24日（土）～25日（日）
田子町農業トレーニングセンター

コロナの影響で規模を縮小して行われた会場に、わいぐのコーナーを設けていただき、登録団体のチラシを置かせていただきました。



はちのへホコテン

10月25日（日）
11時～16時まで
八戸市中心街

今年最後のホコテンとあって、たくさんの方でにぎわいました。わいぐのテントまで来てご苦労様と声をかけてくれるわいぐ登録団体の方々もいました。



11月のわいぐはイベントが盛りだくさん！

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況により変更となる場合があります。

<田子町>

住民活動促進講座

テーマ

自分に合った活動をしよう

11月14日(土)

13:00～15:00

タブコピアンプラザ
会議室

<五戸町>

住民活動促進講座

テーマ

自分に合った活動をしよう

11月22日(日)

10:00～12:00

五戸町立公民館
小ホール

<わいぐ交流会>

テーマ

今こそつながろう
みんなの力で！

11月29日(日)

13:00～16:00

八戸市総合福祉会館2F
多目的ホール

八戸圏域連携中核都市圏連携事業

※8 八戸市市民活動サポートセンター

住民活動促進講座

日時 令和2年11月14日(土)
13:00～15:00

会場 タブコピアンプラザ会議室
三戸郡田子町大字田子字天神堂内22-9

参加無料
【要申込】

講演

石岡 百合子 さん
株式会社 JOY 代表取締役 キャリアコンサルタント

テーマ
自分に合った活動をしよう
～得意なものを活かして、活動するためのコツ～

好きなこと、得意なこと、これからやってみたいことを考えることで、自分に合った活動分野を見つけるきっかけになります。自身の強みと持っているスキルや知識を住民活動に活かしていただく方法もあります。「自分の得意な人・得意なことを活かして活動する」という考え方は、人生を豊かにしてくれるかもしれません。

ワーク
ショップ

自分自身を見つめ直し、自分に合う活動分野を探してみよう
意見交換・交流

定員

20名程度

主催者
問合せ

八戸市市民活動サポートセンター・ふれあいセンターわいぐ
〒039-1166 八戸市城東8丁目8-155 総合福祉会館3F
TEL: 0178-73-3311 FAX: 0178-73-3312 E-mail: support@waigu.info

申込先

講座申込書に記入の上、電話、FAXにてお申し込みください。
申込み締切 令和2年11月8日(金)

お申込み先: 田子町政策推進課 担当: 宮村
〒039-0292 三戸郡田子町大字田子字天神堂内 81
TEL: 0179-20-7127 FAX: 0179-32-4294

参加無料
※申込書に記入の上、電話、FAXにてお申し込みください。

※8 八戸市市民活動サポートセンター

自分に合った活動をしよう！

住民活動促進講座

日時 令和2年11月22日(日)
AM.10:00～PM.12:00

会場 五戸町立公民館 小ホール
三戸郡五戸町字下ノ沢向8-2

講師 石岡 百合子 さん 株式会社 JOY 代表取締役 キャリアコンサルタント

テーマ 自分に合った活動をしよう
～得意なものを活かして、活動するためのコツ～

前半: 石岡百合子さんによる講演
後半: ワークショップの意見交換・交流
全体的な自分自身を見つめ直し、自分に合う活動分野を探してみよう

定員 20名程度

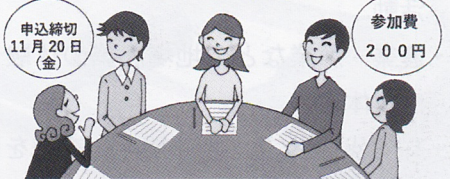
申込先 五戸町役場総合政策課 担当: 山田
〒039-1513 三戸郡五戸町字古館21-1
TEL: 0178-62-2111 FAX: 0178-62-6317

主催 お問合せ 八戸市市民活動サポートセンター・ふれあいセンターわいぐ
〒039-1166 八戸市城東8丁目8-155 総合福祉会館3F
TEL: 0178-73-3311 FAX: 0178-73-3312 E-mail: support@waigu.info

令和2年度 八戸市市民活動サポートセンター

わいぐ交流会

「今こそつながろう みんなの力で！」



「ふれあいセンターわいぐ」は、まちづくり活動やボランティア活動など市民が自ら取り組む活動を支援しています。「わいぐ交流会」では、いろいろな活動を行っている市民活動団体やNPO 団体が参加し、活動内容をPRしながらお互いの理解を深めます。交流会には市民活動団体は 물론、一般の方も参加できます。団体の活動費など支那、交流を始めることで、民衆がより一層つながる新しい機会や、出会いが待っているかもしれません。

日時: 2020年11月29日(日)
13:00～16:00(受付 12:30～)
会場: 八戸市総合福祉会館2F 多目的ホール
内容: ◇ 懇話会による大正等演義会
◇ 新規登録団体のご紹介
◇ 市民活動参加団体PR
◇ テーブルトーク
◇ 活動紹介展示・販路ブース等もあります

お申込み・お問い合わせ先:
八戸市市民活動サポートセンター・ふれあいセンターわいぐ
〒039-1166 八戸市城東8丁目8-155 総合福祉会館3F
TEL: 0178-73-3311 FAX: 0178-73-3312
E-mail: support@waigu.info
チラシ裏の申込用紙に記入の上、電話・FAX・E-mail、もしくは当センターにご持参ください。

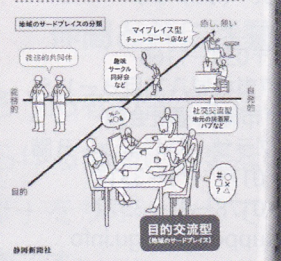
スタッフおすすめ わいぐライブラリ

わいぐでは、住民活動に役立つ書籍を用意しております。

地域とゆるく つながろう！

サードプレイスと関係人口の時代

法政大学大学院教授 石山恒貴 執筆



地域とゆるくつながろう！

サードプレイスと関係人口の時代

●著者 法政大学大学院教授

石山恒貴

●出版 静岡新聞社

サードプレイス(居心地の良い第3の居場所のこと)あなたにはありますか？

地域との関わり方の事例などを7人の執筆者が書いています。地域とゆるくつながるヒントになります。

ボランティアをやりたい！

高校生ボランティア・アワードに集まれ

さだまさし・風に立つライオン基金編



ボランティアをやりたい！

高校生ボランティア・アワードに
集まれ

●著者 さだまさし・風に立つライ

オン基金編

●出版 岩波ジュニア新書

「誰かに役に立つ活動を」

高校生ボランティア精神は日本を変える力があります。あなたも誰かのためにボランティア・アワードに集まれ！！

助成金 情報

令和3年度 子どもゆめ基金助成金

■助成の対象となる活動

①子どもの体験活動

- ・キャンプや自然観察などの自然体験活動
- ・科学実験教室などの科学体験活動
- ・高齢者介護体験などの社会奉仕体験活動
- ・農業・漁業などの地場産業の体験や商業体験
- ・異世代・異文化・地域間等の交流を目的とした、スポーツ・文化・芸術動など

②子どもの読書活動

読み聞かせ会・読書会活動など

③インターネットなどで利用可能なデジタル教材を開発し、普及する活動

■助成対象となる団体……

社団法人、財団法人、NPO 法人、法人格を有しない地域のグループ・サークルなど、青少年教育に関する活動を行う民間の団体が助成の対象となります。

■一次募集

2020 年 10 月 1 日(木)～11 月 24 日(火)
17 時締切(電子申請)

■二次募集

2021 年 5 月 1 日(土)～6 月 15 日(火)
消印有効(郵送申請)～6 月 29 日(火)
17 時締切(電子申請)

■問い合わせ先

独立行政法人国立青少年教育振興機構
子どもゆめ基金部助成課
〒151-0052

東京都渋谷区代々木神園町 3-1
0120-579081 (フリーダイヤル)

E-mail: yume@niye.go.jp

詳しくはホームページをご覧ください。

<https://yumekikin.niye.go.jp>

2021 年度「POSC 社会貢献活動支援のための助成」

助成事業は、一般社団法人パチンコ・パチスロ社会貢献機構(POSC)の中心事業です。

2021 年度は下記の分野において助成いたします。

■一般助成

以下の趣旨で実施する事業に対して助成します。

1. パチンコ・パチスロ依存問題の予防と解決に取り組む事業・研究への支援

～「わいぐ」という名前について～

青森県南部地方の「私、行く(わあいぐ)」という方言が元になっています。「市民が積極的に社会の問題に取り組むきっかけの場所になるように」という願いが込められています。

の支援

2. 子どもの健全育成支援
3. 昨今の社会情勢により生活困難を抱えている若い世代(親子を含む)への支援
4. 障がいをもつ子どもたちや孤立する高齢者に対する支援
5. 日本国内各地の災害被災者の支援や被災地復興のための支援

■特別助成

1. パチンコ・パチスロ依存問題の予防と解決に取り組む研究機関への研究成果周知に対する支援

■申請期間

2020 年 11 月 9 日(月)～2020 年 12 月 11 日(金) 15:00 原本・データ必着
所定の申請用紙に記入・押印した原本を郵送し、同時に申請書のデータを josei-jigyo@posc.or.jp 宛にメール添付で送ってください。申請書はホームページからダウンロードできます。

詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.posc.or.jp>

一般社団法人パチンコ・パチスロ社会貢献機構(POSC)

〒162-0844 東京都新宿区市谷八幡町 16 市ヶ谷見附ハイム 103

TEL:03-5227-1047 FAX03-5227-1049

編集後記

今年の厳しい夏の暑さを忘れてしまいそうな心地よい秋の訪れを感じるようになりましたね。10 月の夜は虫たちの演奏会に耳を傾けながらのお月見を楽しまれたことでしょうか。ふと、音の無い世界で生活するろうあ者の方たちには、この虫たちの演奏が届かないんだな～音は手話では伝えられないものだとも思いました。誰かのために役に立ちたい! そんな思いで活動しているたくさんの団体があります。次号は、どんな活動をしている団体でしょう。

(館下久美子)

こちらも
ご覧ください→

facebook

(八戸市市民活動サポートセンターわいぐ)で検索



←わいぐの
HP はこちらからも
見ることができます。

～編集発行～

八戸市市民活動サポートセンター
「ふれあいセンター わいぐ」

●編集●

公募編集員＝川村克彦・館下久美子
館 亜貴子
わいぐスタッフ

〒039-1166

青森県八戸市根城八丁目 8-155

八戸市総合福祉会館

(はちふくプラザ ねじょう) 3 階

TEL 0178-73-3311

FAX 0178-73-3312

Email support@waigu.info

HP <https://www.waigu.info/>